



認定履歴

R02、03、04、
05(シルバー)

ローム株式会社 京都駅前ビル

所 在	下京区塩小路通烏丸西入 東塩小路町579-32	
業 種	製造業	
規 模	従業員	448人
	敷地面積	1,054㎡
	延床面積	9,461㎡
ローム株式会社のページ (外部リンク)		



<事業場記載欄>

事業概要	LSI 商品開発、国内外営業等
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> さんぱい適正処理・3Rでは、「廃棄票」の貼付、廃棄場所の区分・明示、e-ラーニング等による分別廃棄の徹底をしている。また、書類の電子化推進や電子マニフェストの導入、古紙・金属の有価売却、備品什器マッチングシステム等による減量化等に取り組んでいる。 環境負荷低減では、太陽光発電・再エネ電力調達による100%再エネ化や、「DO YOU KYOTO?」プロジェクトの統一行動ライトダウンに参加、雨水を再利用した屋上緑化等の推進。また、フードバンクへ備蓄食料品の寄付を実施して3R推進・環境負荷低減に取り組んでいる。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ワークフローシステムの活用や電子データでの保存によるペーパーレス化により、紙の減量化を行っている。 消費電力について、2021年4月から再エネ電力を調達し、従来からの太陽光発電も含めて、100%再エネ化を実現している。 毎月のエネルギー消費量や廃棄物の排出量を前年度と比較検証し、社内環境部門へ報告するシステムを構築している。 屋上の緑地化、全館LED照明、厨房機器オール電化など、様々な環境負荷の低減に取り組んでいる。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07002】

認定履歴	R03、04、 R05(シルバー)
------	----------------------

清水長金属工業株式会社

所 在	南区西九条高島町3 1
業 種	製造業
規 模	従業員 5 3 人
	敷地面積 3, 5 7 0 m ²
	延床面積 3, 6 4 1 m ²
清水長金属工業株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	金属表面処理分野のめっき処理技術（電気めっき、無電解めっき、化成処理、研磨・ブラスト）の提供
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・廃掃法遵守（①廃棄物管理：保管場所明示・分別・識別・状態の見える化、②処分先管理：許可証、電マニ進捗・処分場情報管理）を継続して行っている。 ・令和4年度、全国鍍金工業組合連合会より、優良環境事業所の認定を受ける。 ・エコアクション21を基軸に、環境方針のもと、環境負荷低減活動を10分科会（推進グループ）に託し、社員全員参加型での3R（発生抑制、再利用、再活用）活動を継続・実施しており、プラスチックごみの分別活動によるRPF等固形燃料化や、各家庭におけるエコバック使用のPR活動など、様々な取組を行っている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21を基軸に、自社環境方針のもと、環境負荷低減活動を10個の分科会(推進グループ)で継続・実施している。 ・処理液の長寿命化等を行うことにより、化学物質使用量の削減を行っている。 ・電マニについて、廃棄物分類名称欄に処分方法を記載することで、廃棄物がどのように処分されたかを把握している。 ・廃プラの分別をしっかりと行うことで、総排出量は減少している。また、可能な限り廃プラを固形燃料とするよう取り組んでいる。 ・ボイラーに保温材を巻くなどして、放熱防止効果を高めている。 ・令和5年度に京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定（環境保全創造課が実施）を受け、緑化活動を行っている。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07003】

認定履歴

R06

学校法人大和学園 京都栄養医療専門学校

所在	右京区嵯峨天龍寺瀬戸川町18-39
業種	教育、学習支援業
規模	教職員106人、学生422人 敷地面積 2,999㎡ 延床面積 4,805㎡
学校法人大和学園 京都栄養医療専門学校のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	管理栄養士科、栄養士科、診療情報管理士科、医療事務・医療秘書科の専修学校
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 校舎が観光地にあり、外食できる環境も限られて、教職員、学生ともコンビニ弁当の利用が多く、プラ容器は水洗いをしてから分別廃棄している。 学生全員を巻き込んだ、環境にやさしい取組を推進していて、紙の使用軽減ポスターコンテストや、姉妹校横断の食品ロス削減レシピコンテスト、リサイクルブックフェアなどSDG's活動を展開している。 毎月第3水曜日に衛生委員会を開催し、廃棄物の実績報告と、適正な廃棄についての啓発を実施している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 2R及び分別・リサイクル活動優良事業所認定を受けている。 ごみ箱に廃棄物の品目や詳細な説明を記載したものを貼付することで、徹底した分別を行っている。 食品ロス削減レシピコンテストを開催し、食材を無駄にしない、環境に配慮した取組を実施している。 ペーパーレス会議や裏紙の使用、一部教材のWEB化など、紙ごみ削減活動に継続して取り組んでいる。 SDGsコンテストとして、全学生を巻き込んでムダ紙発生防止やペーパータオル使用抑制を呼びかけるポスター作成コンテストを開くなど環境啓発活動を積極的に行っている。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07004】

認定履歴

R06

福田金属箔粉工業株式会社 本社・京都工場

所在	山科区西野山中臣町20
業種	製造業
規模	従業員 456人 敷地面積 71,748㎡ 延床面積 37,349㎡
福田金属箔粉工業株式会社 本社・京都工場のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	金属の箔及び粉末の製造販売
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年にISO14001を取得している。 ・金属箔の端材を溶解し、再度原料として使用している。 ・マテリアルリサイクルできない廃プラについては、業者に処理委託（固形燃料化）している。 ・硫酸銅廃液を水酸化銅にし、脱水したものを銅スラッジとして有価売却している。 ・金属（有価物）類、ダンボール、コピー用紙は、リサイクル業者に処理委託している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・3R支援センターによるゼロエミッションアドバイザー事業を活用し、廃棄物の削減に努めている。 ・金属箔の端材を溶解し、再度原料として使用するなど、3Rを意識した活動に取り組んでいる。 ・廃プラについては、極力固形燃料とするよう処理委託することに努めている。 ・硫酸銅混じりの廃液を中和して水酸化銅にし、それをフィルターにかけたものを銅スラッジとして有価売却することで、500t以上の廃棄物減量化に成功している。
--------------	--



株式会社ワコール 本社

所 在	京都市南区吉祥院中島町 29 番地
業 種	製造業
規 模	従業員 3,479人 敷地面積 11,288㎡ 延床面積 32,459㎡
株式会社ワコール 本社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	インナーウェア（主にファンデーション、ランジェリー及びナイトウェア）、アウターウェア、スポーツウェア、その他の繊維製品及び関連製品の製造、卸売及び製品の消費者への小売等
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none">・製品の端材を使って、アクセサリ作りをしてもらう取組を小学生向けに行っている。・令和7年11月22日の循環フェスに出店し、端材を用いたアクセサリづくりや端材の販売を行った。・工場における製品製作時に再生繊維やリサイクル糸といった環境配慮型素材を用いている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・本社が主体となって、3Rの取組をサプライチェーン全体で管理している。使用済製品を店頭で回収し、新たな繊維製品に生まれ変わらせる取組をしている。・令和6年度の本社における廃プラスチック等の産業廃棄物リサイクル率は、令和6年度で約90%を達成している。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【 07006 】

認定履歴	R03、04、 05(シルバー)
------	---------------------

有限会社アドバンク

所 在	南区吉祥院嶋野間詰町5 2	
業 種	製造業	
規 模	従業員	2 2 人
	敷地面積	7 6 4 m ²
	延床面積	7 2 3 m ²
有限会社アドバンクのページ (外部リンク)		



< 事業場記載欄 >

事業概要	食品スーパーマーケットの新聞折込チラシに特化した企画、制作、印刷及び新技術へのチャレンジ精神と制作ソフト開発や AR アプリ開発など、常に新しいサービスを製作
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 紙コップ自動販売機の設置、紙製備品の積極購入、インキ缶のリユース、コピー用紙裏紙利用、印刷ヤレ分別による完全リサイクル、アルミ板の完全リサイクル、インキ特練機導入（芝橋 RW-1）による廃インキゼロ、CTP 現像機の無現像タイプ切替による廃液ゼロ、廃油について分離機の使用、インキ・溶剤などの資材についての環境製品の積極購入、低公害営業車の導入、全照明の LED 化とセンサーライトの導入、環境保護印刷ゴールドプラス取得など、積極的に 3R 等環境問題に取り組んでいる。

< 京都市の講評 >

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> オフセット輪転機における、LED-UV 印刷を国内で初めて導入し、省エネ大賞中小企業庁長官賞を受賞している。 環境に優しいベジタブルインキ(植物油インキ)や、揮発性有機化合物が 1%未満である VOC フリーインキ等を使用することで、環境負荷の低減に貢献している。 紙の積極的な分別や裏紙の再利用を行うことにより、紙ごみの削減を行っている。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07007】

認定履歴 H26、27、28

ニデック株式会社 本社

所在	京都市南区久世殿城町 338 番地
業種	製造業
規模	従業員 623人
	敷地面積 18,650㎡
	延床面積 36,119㎡
ニデック株式会社 本社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	モータ事業を中心に、「回るもの、動くもの」に特化したモータの応用製品・ソリューションを手がけている。本社では、グループの経営戦略策定、人事・経理・法務などの管理業務等を行っている。
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none">・オフィス内の廃棄物保管場所を集約し、分別方法を掲示によって可視化している。・全フロアに分別基準表を掲出し、従業員教育を継続的に実施している。・小学生を対象にモータを活用した体験型の環境授業を実施している。・ISO14001の認証を取得し、環境管理体制を構築しており、改善を継続的に行い、環境パフォーマンスを向上させている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・社内で主に発生する不用品を13種類に分類し、その種類ごとに写真を添付し視覚的に分かりやすくすることで分別を徹底している。・空調をGHP(ガスヒートポンプ)エアコンからEHP(電気ヒートポンプ)エアコンに交換し、エネルギーの効率化を図っている。・窓ガラスにルッソコーティング(先端ガラスコーティング技術)を施し、遮熱・省エネの取組をしている。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07008】

認定履歴	H28、29、30、 R05(シルバー)
------	-------------------------

株式会社半兵衛麩

所在	東山区問屋町通五条下る上人町 433
業種	食品製造業
規模	従業員 85人 敷地面積 1,194㎡ 延床面積 2,082㎡
株式会社半兵衛麩のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	麩、ゆばの製造販売及び飲食店・博物館の運営
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油、段ボール、コピー用紙等は、リサイクル業者に処理委託している。 ・コピー用紙削減のため、DX化によるペーパーレスを推進している。 ・太陽光パネルの設置・LED照明への順次切替を行っている。 ・環境負荷の低減だけでなく、庭園・お弁当箱^{べんとう}の展示物を一般公開し、食文化や繰り返し使用して容易に廃棄しない心を育てている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの節約、ごみの分別・削減といった、一人ひとりができることから実行し、廃棄物分別の強化を図るなど、環境意識を高めている。 ・動植物性残渣について、周囲の環境に合わせて廃棄物保管庫の見直しを行い、堅牢なものに変更することで悪臭対策を講じるなど、環境や地域に配慮した取組を行っている。 ・廃プラについては手洗い等して、固形燃料化して処理できるよう心掛けている。また、内側はプラスチック、外側は紙製の容器を一部使用することで、プラスチックの使用削減に努めている。 ・脱炭素活動の一環として、配送先を考慮した運送便の選択や、運搬距離に見合った移動手段を選択するようにしている。 ・廃油、エコキャップ、ペットボトルの分別や裏紙使用、両面印刷、書類のデータ化など、幅広く取り組んでいる。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07009】

認定履歴	H30、R01、02、05(シルバー)
------	---------------------

サンコール株式会社

所在	右京区梅津西浦町14
業種	金属製品製造業
規模	従業員 316人 敷地面積 37,089㎡ 延床面積 35,598㎡
サンコール株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	金属精密塑性加工技術を駆使した、自動車関連部品、光通信機器部品、電子・情報機器部品等の製造
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の分別を徹底するため、排出場所にごみ分別表を掲示しており、社内掲示板にも定期的に最新版を掲示している。 ・部署ごとに識別番号を割り振っており、排出されるごみ袋に明記している。そうすることで、排出量の把握もでき、分別に誤りがあれば、該当部署に是正依頼し、再発防止にも努めている。 ・廃油を工業製燃料や再生油として再生利用し、汚泥を路盤材等に再生している。 ・廃プラ（ビニール袋）の有価物化への移行を進めており、廃棄量の削減に取り組んでいる。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の研修や啓発活動を階層別教育に位置付け、社員に対して積極的に行っている。 ・イラストや写真により廃棄物分別方法を明示し、不具合があれば都度、なくても3か月に1回、見直しを行っている。 ・廃樹脂やプラスチックケースはリサイクルをしており、また、一部の廃グリスを埋立処分から再生処分に変更するなど、資源循環に積極的に取り組んでいる。 ・再生可能エネルギー利用の一環として、令和6年2月から太陽光発電を導入し、脱炭素にも取り組むなど業務全般にわたり環境問題に対して取り組んでいる。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07010】

認定履歴	R01、02、03、 R05(シルバー)
------	-------------------------

株式会社タナカ善

所 在	伏見区竹田松林町55
業 種	卸売業
規 模	従業員 26人
	敷地面積 887㎡
	延床面積 891㎡
株式会社タナカ善のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	金属・プラスチック加工などの製造業者への機械販売、機械に関連して使用する切削工具消耗品等、工場内で使用するあらゆるものを取り扱い提供する、機械工具の専門商社
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 適正な分別及び社外からのごみの持込みの抑制に取り組んでいる。 商品納品時の緩衝材を廃棄するのではなく、出荷時に再利用するように心がけている。 ペットボトルのラベルは剥がしてプラ資源として分別を徹底。また、そもそものラベルごみを減らすために、商自社利用の飲料品は、ラベルなしのものを購入するようにしている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 排出ごみを徹底的に分別できるよう、視覚的に分かりやすいように、屋内外問わず排出ごみ分類についての掲示物を貼付している。 コピー用紙について、社外提出書類以外は裏紙を使用し、両面使用した紙は、機密書類以外は雑紙としてリサイクルし、機密書類はシュレッダー後、袋詰めしてリサイクルしている。 届出関係の電子化、電子FAXの導入等により、紙ごみ削減に努めている。 廃プラに分類される廃棄物は、適正に処理している。 適正な分別及び社外からのごみの持込み抑制に取り組んでいる。 KESステップ1を取得しており、エコドライブ推進事業所登録もなされている。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07011】

認定履歴	H28、29、30、 R05(シルバー)
------	-------------------------

エフ・ピー・ツール株式会社

所 在	右京区太秦野元町12-5
業 種	製造業
規 模	従業員 79人
	敷地面積 4,683㎡
	延床面積 4,190㎡
エフ・ピー・ツール株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	世界中のお客様に、高品質、高性能な製品を提供し、ものづくり産業の発展に貢献しているリーマ専門メーカー
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資材調達でグリーン製品の購入促進を心がけており、関連会社との取引では、ダンボール箱からリターナブル容器へ変更して使用し、工場内で生じる廃油も、リサイクル可能な油は有価物として回収してもらう等、廃棄物削減に取り組んでいる。 ・ 新たに廃棄物の再生利用（リサイクル）に関して取り組みを計画しており、現在RPF固形燃料の主原料となる為の廃プラスチック類の分別を始めている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO14001 認証を取得している。 ・ 3R 等に関する新入社員研修や意識啓発、社内緑化の実施など、環境問題に対して高い意識を持って取り組んでいる。 ・ 社員全員が環境教育を通じて分別を徹底するなど、廃棄物の発生抑制と有価物化への取組を重視している。 ・ 紙ごみの分別はもちろんのこと、電子化による削減等にも努めている。 ・ 事務用品などは、環境に配慮された製品を積極的に購入、使用するようになっている。 ・ 太陽光発電を導入し、キュービクルも最新のものに交換するなど、環境負荷低減の取組を進めている。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07012】

認定履歴

R05、06

ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店

所在	伏見区醍醐合場町23
業種	卸売業、小売業
規模	従業員 26人 敷地面積 5,562.07㎡ 延床面積 2,871.60㎡
ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	工具・金物・塗料・資材を主体とした「ホームインプルーブメント・ホームソリューション・ホームインストレーション」を提供するホームセンターの運営
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none">・事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100」に特に注力し、2023年度より再生可能エネルギー利用率100%達成を目指している。・施設の照明・空調等の設備を高効率なものに切り替えるなど、消費エネルギー削減にも取り組むことで、環境への負荷軽減に貢献している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・廃棄物分別マニュアルを作成し、廃プラについては、品質ごとに細かく適正な分別を行っている。廃プラは可能な限りリサイクルし、マテリアルリサイクル等が難しい場合でも極力RPF化するよう努めている。・会社全体としてRE100(再生可能エネルギー100%)の推進、再エネ電力の導入により、令和5年4月からCO2排出量ゼロを達成している。・全社環境推進会議を3か月に1回行うなど環境問題について高い意識を持ち外部にも、ホームページで情報を発信している。・従業員に対してエコ検定資格取得を推奨し、更なる取得者の増大に向けて、現在取組を強化している。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07013】

認定履歴

R06

学校法人大和学園

京都ホテル観光ブライダル専門学校

所在	中京区河原町二条下丸屋町 396-3
業種	教育、学習支援業
規模	従業員 40人 (その他: 非常勤 講師等 31人、学生 197人) 敷地面積 828.75㎡ 延床面積 4,396.47㎡
学校法人大和学園 京都ホテル観光ブライダル専門学校 学校のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	「ホテル・観光・ブライダル」の専門学校と専門学校が運営するッキングスクール
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none">・2R及び分別リサイクル活動優良事業所認定・京都市発行の「雑がみ図鑑」の理解と、わかり易いPOPで分別ポイントを訴求・ペーパーレス会議、ペーパーレス授業、電子決済、ネット発注等によりペーパーレス化を加速(令和2年から令和6年にかけて約38万枚のコピー用紙削減)・通い箱、ハンガー納品等、物流におけるリユース容器を利用・学生が運営するレストランで完全予約、コース選択制にすることにより食べ残し、食品ロス削減を行い、京都市食べ残しゼロ推進店舗認定・エアコンの消費電力を徹底したデマンド管理をすることにより省電力化に努める

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・徹底したデマンド管理によりエアコンの消費電力を抑えるなど、環境に配慮した取組を行っている。・コピー機の使用枚数管理を徹底し、削減実績を上げている。・ごみ箱に廃棄物の品目を記載、貼付して、分別を徹底している。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07014】

認定履歴

R06

学校法人大和学園

京都調理師専門学校 京都製菓製パン技術専門学校

所 在	右京区太秦安井西沢町4-5
業 種	教育、学習支援業
規 模	従業員 80人(その他:非常勤講師等20人、学生650人) 敷地面積 8,774.32㎡ 延床面積 87,461.64㎡
京都調理師専門学校のページ 京都製菓製パン技術専門学校のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	調理師および製菓衛生師養成施設として社会で活躍できる職業人材の養成と食文化の発展・普及活動を実施
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・2R 及び分別・リサイクル活動優良事業所及び「京都市食べ残しゼロ推進店舗」の認定 ・食品ロス削減レシピコンテストを開催し、食材を無駄にしない環境づくりや建物全館 LED 化、環境対応車の導入、併設レストランの車での来店禁止など、環境に配慮した取組 ・ペーパーレス会議、裏紙の使用や一部教材の WEB 化など紙ごみ削減活動、ごみ箱に廃棄物の品目や詳細な説明を記載したものを貼付することによる徹底した分別の実施 ・食料品残渣のうち、有用性のある一部のものについては、食品ロス削減の観点から、京都市動物園に寄付

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減レシピコンテストの開催により食材を無駄にしない環境に配慮した取組を実施している。 ・建物全館 LED 化、環境対応車の導入、併設レストランの車での来店禁止など、環境に配慮した取組を行っている。 ・ペーパーレス会議開催等による紙ごみ削減活動やごみの徹底した分別を行っている。 ・食料品残渣であっても、有用性のあるものについては、食品ロス削減の観点から京都市動物園に寄付している。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07015】

認定履歴	R01、02、03、 R05(シルバー)
------	-------------------------

三洋化成工業株式会社 桂研究所

所在	西京区御陵大原1-40
業種	製造業
規模	従業員 144人
	敷地面積 6,077㎡
	延床面積 6,538㎡
三洋化成工業株式会社 桂研究所のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	生活・健康産業、石油・輸送機、プラスチック、繊維、情報・電気電子、環境・住設産業の化学品の開発・製造
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・少量、少数、正確な実験の推進により、廃棄物の排出を抑え、分別とリサイクル処理を徹底している。 ・令和2年6月から電子マニフェストを導入し、ペーパーレス会議の推奨や申請書類の電子化等を推進している。 ・2R及び分別・リサイクル活動優良事業所の永年認定を受けている。 ・太陽光パネルの設置や蛍光灯の間引き、LED 蛍光灯への切替や屋上・オフィスの緑化など、様々な環境負荷の低減に取り組んでいる。 ・実験台、実験器具、オフィス家具のリユース情報を社内に発信している。 ・マイボトルの推奨や、プラスチックカップ・マドラーなどの使用停止、プラスチック容器の再利用など、プラスチックの3Rにも取り組んでいる。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・2R及び分別・リサイクル活動優良事業所の認定を受けている。 ・食堂の食数を限定し、食べ残しの削減に取り組んでいる。 ・分別、リサイクルを徹底して行っている。 ・太陽光パネルの設置や屋上及びオフィスの緑化、蛍光灯の間引きやLED照明への切替、運搬距離を考慮した仕入れ業者の選定等により、環境負荷の低減に取り組んでいる。 ・プラ容器の再利用やプラカップ・マドラーの使用停止、マイボトルの推奨など、プラスチックの3Rに積極的に取り組んでいる。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07016】

認定履歴	R03、04、05(シルバー)
------	-----------------

大槻工業株式会社

所 在	右京区太秦野元町12-5
業 種	製造業
規 模	従業員 27人 敷地面積 4,517㎡ 延床面積 2,312㎡
大槻工業株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	ポリエステルフィルムを主体とするその他フィルムへの表面処理加工業
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 環境に対する影響を常に認識し、環境汚染予防を推進している。 KES ステップ2 基準を遵守、廃プラ・廃液・廃ウエス削減を徹底管理、数値化し、目標達成を継続。積極的分別を念頭に、PET ボトルやアルミ缶の洗浄・分別を敢行、再資源化を促進している。 裏紙使用によるコピー用紙削減を励行、再生可能な紙類を分別している。 特別管理産業廃棄物に関し、保管場所に標識を掲げ、適正に保管するとともに、運搬・廃棄・処理に至るまで、一貫管理を徹底している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> KES のステップ2 を取得している。 マニフェスト受領の都度、状況を確認及び記帳し、適切に管理している。 廃プラについて、分別を徹底し、燃料化できるものは、可能な限りサーマルリサイクルを図るようにしている。 直射日光と寒さを遮断する断熱材の役割を持たせるため、屋上で緑化活動を行っている。 事業所内の緑化を推進することで、環境負荷の低減に取り組んでおり、令和5年5月からから、KES 京の生きもの・文化協働再生プロジェクトに参加している。 電気等の使用量を従業員全体で共有することにより、省エネにも取り組んでいる。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07017】

認定履歴	R03、04、 R05(シルバー)
------	----------------------

株式会社広瀬製作所

所在	南区吉祥院石原開町10-1
業種	製造業
規模	従業員 24人
	敷地面積 1,781㎡
	延床面積 1,188㎡
株式会社広瀬製作所のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	産業機器向けの板金加工部品（半導体装置、医療機器や画像処理装置など）の製造
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社用の段ボール通い箱を製作して、客先から通い箱の返却をお願いすることで、段ボール箱の製作低減を行っている。 ・ 分別を徹底するために、ゴミ箱を一般廃棄物、ペットボトル・ビン・空き缶、廃プラ用のゴミ箱と分けて配置して、従業員の分別の意識を高めている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO14001 を取得している。 ・ 裏紙としての再利用やファックスのデータ化により、コピー用紙の削減を行っている。 ・ 包装の簡素化や通い箱の利用により、廃棄物の発生を抑制している。 ・ デマンド装置による電力のコントロールを行うことにより、省エネに取り組んでいる。 ・ 社員1人につき年間12件の職場における改善案を目標として提出される案を、社員全員で共有して実践している。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07018】

認定履歴	R03、04、 05(シルバー)
------	---------------------

株式会社 Super Energie Connection

所 在	南区上鳥羽南鉾立町14-1
業 種	サービス業
規 模	従業員 28人
	敷地面積 826㎡
	延床面積 1,720㎡
株式会社 Super Energie Connection のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	自動車電装整備業
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限りリサイクルするため、「プラごみの分別」と「ペットボトルの分別」に注力している。 「プラごみ」の分別については、ごみ箱にプラごみの種類を例示し、分別を分かりやすくしている。 「ペットボトルの分別」については、キャップとラベルと本体との分別方法を分かりやすくするため、図解したものを廃棄場所に掲示し、中身が汚れていたり、分別できていないものがないかをチェックしている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> KES 活動のため、各部門よりメンバーを選出し、ごみ分別の励行、資源の節約、再活用及び、再生可能エネルギーの利用を推進している。その中で、2017年にステップ1、2023年にステップ2認証を取得し、また、緑化活動にも取り組んでいる。 緩衝材や箱については、メーカーから搬入された際に使用されていたものを保管しておき、再利用することで、リユース・リデュースに取り組んでいる。 自家消費型太陽光発電システムを設置することにより、再生可能エネルギーの利用を推進している。
--------------	---



認定履歴	R06
------	-----

株式会社川島織物セルコン 本社 市原事業所

所 在	左京区静海市市原町265
業 種	製造業
規 模	従業員 180人 敷地面積 43,381㎡ 延床面積 23,135㎡
株式会社川島織物セルコン 本社 市原事業所のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	インテリア・室内装飾織物などの製造販売・室内装飾工事及び呉服・美術工芸織物などの製造販売
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・廃掃法を遵守し、廃棄物管理（保管場所明示、分別、識別等）電子マニフェストの導入（処分先管理、許可証、処分場情報管理）を継続して実施。 ・2R 及び分別・リサイクル活動優良事業所の永年認定を受けている。 ・金属・古紙等の再資源化に加え、広域認定取得によるケミカルリサイクルや床材循環システム「e-RECYCLED」を活用し、プラスチック資源循環の促進を図っている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001 認証の取得、エコ京都21の認定、従業員への環境検定受験の奨励等様々な環境活動に取り組んでいる。 ・市原活性化プログラムとして残糸を使用したワークショップを開催し、地域活動にも貢献している。 ・雑がみ図鑑、燃やすごみ、廃プラ等の一覧表を構内ごみ箱に貼付することで、より細かく正確な分別を行っている。 ・パリ協定に整合する国際的イニシアチブである“SBT”認定を取得するなど、LED ライトへの変更やサプライチェーン全体でCO2 排出量削減に取り組んでいる。 ・2010年に業界初のエコ・ファースト企業に認定され、エコ・ファースト推進協議会の一員として、小・中学生の環境意識向上を目的とした「エコとわざ」コンクールに企業賞を提供するなど、環境啓発活動を積極的に行っている。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07020】

認定履歴	H30、R01、02、05(シルバー)
------	---------------------

京セラ株式会社 京都伏見事業所

所在	伏見区久我本町11-17
業種	製造業
規模	従業員 48人
	敷地面積 4,123㎡
	延床面積 2,931㎡
京セラ株式会社 京都伏見事業所のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	宝飾品の製造、セラミック製キッチングッズのアフターサービス
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金属の混合廃棄物は、可能な限り金属(有価物)を分離して金属の種類毎に分別回収し、リサイクルの効率化に配慮している。 ・ 廃プラの中でも、製造に伴う汚れが多いものと、汚れが少ないものとの分別を徹底するなど、適正処理に配慮した取組を行っている。 ・ 廃プラの性状に合わせ、固体燃料化、熱回収、焼却灰を路盤材やセメント原料として再利用している。 ・ ダンボール、コピー用紙は一般廃棄物とせず、リサイクル業者に処理委託している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO14001 認証を取得している。 ・ 環境負荷低減の取組として、LED 照明への転換、新型エアコンへの更新、近距離産廃処理業者への処理委託、緑化活動の推進等を行っている。 ・ 商品包装の見直しや、簡易包装への変更など、廃棄物の削減に取り組んでいる。 ・ 汚れの多い廃プラは、写真や成分表を処理業者に共有し、相談しながらその品目の判断を随時行っている。 ・ 廃棄物置場はきれいに整理されており、分別の細分化も徹底している。
--------------	---



GOOD NATURE HOTEL KYOTO(株式会社ビオスタイル)

所 在	京都市下京区河原町通四条 下ル2丁目稲荷町318番6
業 種	宿泊業、飲食サービス業
規 模	従業員 32人 敷地面積 2,128㎡ 延床面積 10,580㎡
GOOD NATURE HOTEL KYOTO(株式会社ビオスタイル)のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	ホテル業
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 客室シャンプー類は使い捨てミニボトルではなく、ポンプ式の詰め替え可能容器を使用している。 ・ 使い捨てプラスチックアメニティ（歯ブラシ、ヘアブラシ、髭剃り）を客室に設置していない ・ 客室にロゴ入りショッピングバッグを設置して、それを使ってのお買い物物を推奨している。 ・ 客室内にはペットボトルの代わりに缶で飲料の提供をしており、タンブラーを置いて繰り返し使用してもらうようにしている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市2R特別優良事業所の認定を受けている。 ・ 食品ロス対策の取組として、コンポストを設置して生ごみの堆肥化をしている。堆肥は滋賀県に運ばれ、米作りの肥料としている。収穫した米はホテル内レストランや併設店で消費、販売している。 ・ 建物内の中庭吹き抜けの壁面緑化(1,000㎡)を行っている。 ・ 裏紙を使用し紙ごみの削減を行っている。
--------------	--



さんばい適正処理・3R推進事業場【07022】

認定履歴

R06

ロイヤルホームセンター株式会社

ロイヤルプロ京都横大路店

所在	伏見区横大路天王前9-1
業種	卸売業、小売業
規模	従業員 43人 敷地面積9,917.34㎡ 延床面積3,725.50㎡
ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ 京都横大路店のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	工具・金物・塗料・水道・電材・資材・ワークウェアを主体としたホームセンター事業
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none">・ゴミの分別を意識しており、ごみ箱を数種類に分け、ごみの種類ごとにイラスト入りのポップをつけて従業員の分別意識を高めている。・修理対応に力を入れており、製品寿命の延長や廃棄物の抑制にも貢献することで3R推進を行っている。・設置している古紙回収ボックスはお客様、また地域住民様に好評となっている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・廃棄物分別マニュアルを作成し、廃プラについては品質ごとにより細かく適正な分別を行っている。・会社全体としてRE100(再生可能エネルギー100%)の推進、再エネ電力の導入により、令和5年4月からCO2排出量0を達成している。・全社環境推進会議を3か月に1回行うなど環境問題についての意識啓発とホームページでの情報提供を行っている。・従業員に対してエコ検定資格取得を推奨しており、更なる取得者の増大に向けて、現在取組を強化している。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07023】

認定履歴	H29、30、R01、 R05(シルバー)
------	--------------------------

ミヅシマ工業株式会社

所在	南区久世築山町380-2
業種	製造業
規模	従業員 26人
	敷地面積 6,528㎡
	延床面積 6,403㎡
ミヅシマ工業株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	環境美化製品（玄関マット・樹脂製溝蓋・ベンチ等）の製造・卸売
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・一覧表や掲示物を活用することで、廃棄物分別を徹底しており、排出量の把握や削減に努めている。 ・廃棄物収集運搬・処分業者一覧表を作成し、契約書・許可証期限を適正に把握している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・開発、生産、調達の各部門で環境管理グループを構成し、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001認証の取得や、社内研修等に取り組んでいる。 ・廃棄物の発生量を部署ごとに計量し、記録している。 ・梱包材や過重梱包の見直しを行い、廃プラ削減に努めている。 ・リサイクル材を使用した製品製造に取り組んでいる。 ・環境負荷低減製品の開発を積極的に行っており、マットなど、樹脂部分だけ交換可能な商品を開発・販売し、リデュース等に貢献している。 ・小、中学生の工場見学を受け付けている。 ・電灯の間引き及びLED化の検討を行い、環境負荷低減に貢献している。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【 07024 】

認定履歴	R03、04、 R05(シルバー)
------	----------------------

株式会社田中電機製作所

所 在	伏見区治部町122
業 種	製造業
規 模	従業員 34人
	敷地面積 4,077㎡
	延床面積 2,416㎡
株式会社田中電機製作所のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	分電盤・制御盤・キュービクル式高圧受電設備等の設計・製造・販売
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別はもちろんのこと、有価で引き取ってくれるリサイクル業者を可能な限り探して、廃棄物を減らしている。 また、なるべく無駄が出ないように、配線の際には、ゲージを利用するなどして、不要な廃電線を減らしており、例えば、交換した古い部品や、社内在庫で年月が経過して使えなくなった部品・廃電線・銅帯・鉄くずは、リサイクル業者に持って行き、引き取ってもらうようにしている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ KES ステップ1 を取得している。 ・ 会社の緑化活動を推進することにより、環境負荷の低減に取り組んでいる。 ・ 省電力活動として、不要時の消灯等を行うとともに、電気使用量の見える化も行い、省エネに取り組んでいる。 ・ 廃プラについて、分別を徹底しており、そのようにして分別されたものは、可能な限り固形燃料化されている。 ・ 緩衝材付きのクッション封筒などは、緩衝材部分を切り取るなどして分別を徹底している。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07025】

認定履歴	H30、R01、02、05(シルバー)
------	---------------------

ホテル日航プリンセス京都

所在	下京区烏丸高辻東入高橋町630
業種	宿泊業、飲食サービス業
規模	従業員 196人 敷地面積 2,791㎡ 延床面積 21,773㎡
ホテル日航プリンセス京都のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	ホテル、レストラン、宴会場、結婚式場、その他関連施設の経営
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 生ごみ処理機にて処分できない生ごみをバイオガス発電設備に処分委託し、その生ごみから肥料を製造。協力農場にて有機米栽培に活用し、その有機米を当ホテル社員食堂にて消費している。この活動が評価され、監督官庁にて「リサイクル・ループ事業所」の認定を受ける。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 廃油は有価売却により再資源化に取り組んでおり、バイオディーゼル燃料に加え、再生航空燃料「SAF」にも活用されている。 カトラリー・アメニティー類は、高純度のとうもろこし由来のバイオマスプラ製品を使用している。 高度な処理ができる生ごみ処理機を敷地内に設置し、産業廃棄物だけでなく、一般廃棄物の排出量削減にも取り組んでいる。 生ごみ処理機では処分できない硬い生ごみについては、平成30年からバイオマス発電施設に処分委託することで、結果的にCO2発生量ゼロを達成している。また、副産物の消化液が優秀な農業用液肥になり、近隣の協力農場で有機米栽培に活用され、栽培されたお米を購入し、社員食堂で消費している。この食品リサイクル・ループの取組が評価され、厚生労働・農林水産・環境大臣の認定を取得した。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07026】

認定履歴	R03、04、 05(シルバー)
------	---------------------

株式会社ダイエー グルメシティ北山店

所 在	北区紫竹西大門町34
業 種	小売業
規 模	従業員 75人 売場面積 2,442㎡
株式会社ダイエー グルメシティ北山店のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	イオングループのスーパーマーケットとして北区紫竹にあり、1984年より、御愛顧いただいている近隣の皆様にサービスを提供
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・グルメシティ北山店では、持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けた取組の一環として、商品を通じた食品ロスの削減や、食を通じた地域貢献、脱プラスチックに向けた取組を推進している。 ・食品廃棄が発生しないよう、発注や製造、販売の工夫を行い、フードドライブは、専用回収ボックスを設置している。また、無料配布しているプラスチック製のスプーン・フォーク等のカトラリー類を、紙や木製に変更している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・省資源を推進することを環境方針の中でうたっており、環境リーフレットを作成している。 ・環境方針や店舗ごとの環境目標を記載した名刺サイズのカードを従業員全員が携帯し、いつでも確認できるようにすることにより、環境問題への意識啓発を行っている。 ・計画的な仕入れによる食品ロスの削減に取り組んでいる。 ・フードドライブを実施し、余剰食品の廃棄ロスを削減している。 ・AIによる発注支援システムの導入により、発注量の適正化や天候等状況に応じた惣菜などの製造量をコントロールすることで、適切な在庫管理を行い、食品ロス削減等に大きく貢献している。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【 07027 】

認定履歴	R03、04、05(シルバー)
------	-----------------

ソラリア西鉄ホテル 京都プレミア

所 在	中京区上大阪町509
業 種	宿泊業、飲食サービス業
規 模	従業員 77人
	敷地面積 2,127㎡
	延床面積 9,595㎡
ソラリア西鉄ホテル 京都プレミアのページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	ホテル業・客室・レストラン運営
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙削減のため、宿泊台帳の電子化や、お客様到着時の館内案内配布を部屋置きに変更するなど、ペーパーレスを推進している。 ・使い捨て製品の仕様抑制・削減のため、連泊客室清掃を2日に1回行うエコ清掃の実施、個包装シャンプー等をボトルタイプに変更、アメニティバーの設置（客室アメニティの常設の廃止）等に取り組んでいる。 ・客室内のミネラルウォーターボトルを廃止し、客室フロア各階へウォーターサーバーを設置している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・連泊している客室の清掃を2日に1回とするエコ清掃の実施や、客室に常設していたアメニティをロビーに設置し、必要な分だけお客様が取るシステムに変更することで、使い捨て製品の使用を抑制・削減するなど、環境に配慮した取組が行われている。 ・一部プラアメニティを環境に配慮した素材（竹）を使ったものに変更。 ・宿泊台帳の電子化や、お客さま毎に配布していた紙のインフォメーションを廃止する等によりペーパーレス化を推進し、現在は、客室テレビで案内を見るシステムに変更している。 ・大浴場や各部屋から出たごみについては、保管庫に行くまでに、従業員が可能な限り分別を行い、適正処理に努めている。
--------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07028】

認定履歴

R02、03、04、
05(シルバー)

関電ファシリティーズ株式会社 京都営業所 関電不動産京都ビル

所在	下京区塩小路通烏丸西入 東塩小路町614
業種	不動産業
規模	従業員 13人 敷地面積 3,709㎡ 延床面積 23,820㎡
関電ファシリティーズ株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	関電不動産京都ビルの管理・警備・清掃等の総合管理
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none">・積極的な分別及びコピー用紙の削減に取り組んでいる。・廃プラの弁当容器について、汚れを落としてリサイクルできるように、従業員が積極的に取り組んでいる。

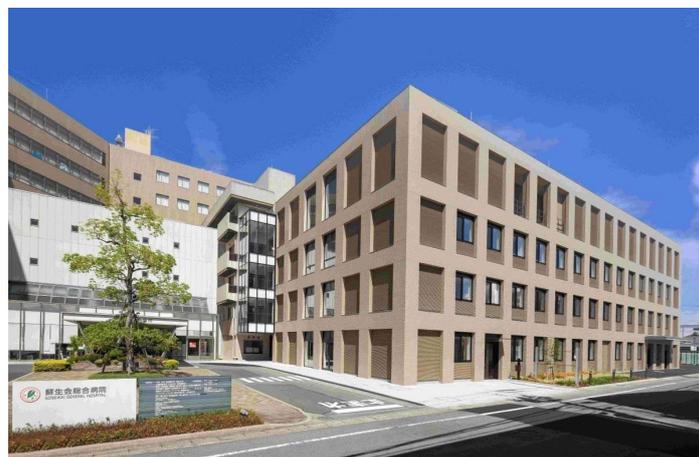
<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・2R及び分別・リサイクル活動優良事業所の認定を受けている。・廃棄物の分別について、自社だけでなくテナント会社にも指導をきっちり行うなど、徹底した管理を行っている。また、弁当容器などの廃プラについては、きれいに洗浄してから排出することで、燃料化している。・裏紙利用等により、紙ごみの削減を行っている。・関電本社を中心に、ゼロカーボンに向けた様々な取組を実施している。・電灯をLEDに順次変更しており、2026年3月頃更新完了予定である。
--------------	--



医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院

所 在	伏見区下鳥羽広長町101
業 種	医療、福祉
規 模	従業員 712人
	敷地面積 8,623.84㎡
	延床面積 22,358.14㎡
医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	地域におけるケアミックス型の中核病院として、患者さんに良質の医療とサービスの提供に注力している。
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の発生の段階で、混合廃棄物を極力解体し、廃プラ、廃金属、廃木材と不可能な混合廃棄物に細分化し廃棄している。 館内 LED、BEMS 使用によるデマンドコントロール、高効率チラーの導入、空調温度の設定、井水使用などの他、経営にも直結するエネルギーのコントロール、缶・びん・ペットボトルの分別はもちろん、裏紙の使用、マイボトルの使用推奨をしている。 プラスチック製品は熱回収に回している。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 新入社員研修の中で、廃棄物に関する研修を行っている。また、感染予防委員会の中で、廃棄物処理に関する検討や廃棄物処理方針を策定するなど、廃棄物処理の適正化に精力的に取り組んでいる。 施設内照明の LED 化、空調・チラーの高効率機器の導入、節水、空調設定温度を夏は 28℃、冬は 20℃で固定(患者さんの病状により変化する)するなど、脱炭素、省エネ活動にも積極的に取り組んでいる。 マイボトル持参の推奨や不要パソコンの再利用化など積極的に 3R に取り組んでいる。 産業廃棄物処分場の視察だけでなく、従業員の勉強会としてさすてな京都の見学を行うなど、廃棄物の適正処理に対する意識向上活動も積極的に行っている。
--------------	--



認定履歴	R06
------	-----

医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院

所 在	山科区音羽珍事町2
業 種	医療、福祉
規 模	従業員 常勤 1,248人 非常勤 215人 敷地面積 14,681.44㎡ 延床面積 29,012.60㎡
医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	救急や災害拠点を担う地域の中核病院として急性期を中心に、高度な医療を一貫して提供する。
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ箱設置箇所に分別表を貼り付け、分別の徹底を実施している。 ・ごみ袋に日付け・排出部署・排出ゴミの種別の記入を義務付け、分別が不十分な部署に指導を行っている。 ・医師検食の数を減らし、食品ロスの削減を行っている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の「雑がみ図鑑」や廃棄物品目等を記載したものをごみ箱付近に貼付し、分別を徹底している。 ・感染性廃棄物等の医療系廃棄物保管庫に注意事項を列記した掲示板を設置し、厳格な管理を行っている。 ・各部署から排出されるごみ袋に、日付、排出部署名、廃棄物種類を記載させ、分別が不十分なものについては指導を行い是正させるなど、適正に管理している。 ・食品ロス削減の観点から1日当たり15食ほど医師検食を削減する食品ロスの削減や、容器を再利用するなどプラスチックの3Rに取り組んでいる。
--------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【07031】

認定履歴

R06

医療法人社団洛和会 洛和会音羽記念病院

所在	山科区小山鎮守町29-1
業種	医療、福祉
規模	従業員 291人
	敷地面積 5,979.33㎡
	延床面積 5,041.13㎡
医療法人社団洛和会 洛和会音羽記念病院のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	146床の透析ベッドを備え、透析専門医の先進技術により、安全で安心な透析医療を提供する腎疾患総合病院
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ箱設置箇所に作成した分別表を貼り付け、分別の徹底を実施している。 ・ごみ袋に日付け・排出部署・排出ゴミの種別の記入を義務付け、分別が不十分な部署に指導を行っている。

<京都市の講評>

調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物と一般廃棄物の分別は細かく、適正に行っている。 ・本市の「雑がみ図鑑」や廃棄物の品目等を記載したものをごみ箱付近に貼付し、分別を徹底している。 ・感染性廃棄物等の医療系廃棄物保管庫に注意事項を列記した掲示板を設置し、厳格な管理を行っている。 ・各部署から排出されるごみ袋に、日付、排出部署名、廃棄物種類を記載させ、分別が不十分なものについては指導を行い是正させるなど、適正に管理している。 ・熱を帯びている透析廃水から熱を取り出して、病院内で使用する水の加温に使っている(透析熱回収ヒートポンプシステム)。
--------------	---